

千葉大学感染症情報

中東呼吸器症候群 (MERS) について

2013 年 5 月 31 日

厚生労働省検疫所は、2013 年 5 月 30 日に更新された WHO の情報を FORTH ホームページに公開しています。

昨年 9 月からこれまでに、WHO に報告された MERS コロナウイルスに感染したと確定された患者は 49 人で、このうち 27 人が死亡しました。

WHO は、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦から確定患者の報告を受けました。フランス、ドイツ、チュニジア、英国からも患者の発生報告があり、中東から治療のために搬送された患者や、中東から帰国した後に発症した患者です。フランス、チュニジア、英国では、中東への渡航歴がなく、確定患者や疑い患者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

海外渡航時には、手洗いの励行や動物との接触を避けるなど、一般的な衛生対策を心がけていただくとともに、MERS コロナウイルスの患者が発生している国に滞在した後に、発熱や咳などの呼吸器症状が現れた場合には、検疫所にご相談ください。

WHO は、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

これらを受け、千葉大学の教職員が、海外（特に中東地域）へ渡航後に、咳・発熱などの呼吸器症状がみられた場合、速やかに検疫所に相談するとともに、総合安全衛生管理機構ナース室へご連絡ください。

連絡先：総合安全衛生管理機構 ナース室

☎ 043-290-2214 (内線 2214)

E-mail info-hsc@office.chiba-u.jp